

ふくしま。GAP チャレンジセミナー

信頼のフードチェーンに向け

開催 平成31年 **2月15日(金)**
11:00~15:30 (受付開始10:00/開場10:30)

会場 **郡山ユラックス熱海**

〒963-1309 郡山市熱海町熱海2丁目148-2

主催 福島県知事 **内堀雅雄**・福島県農業協同組合中央会 会長 **大橋信夫**

報告 ①農業高校によるGAPの取り組み
県立岩瀬農業高等学校

②団体認証の取り組み
JAふくしま未来

講演 福島県より
・ふくしま。GAPチャレンジ宣言(中間報告)
・福島県の食の安全確保に関する取り組み

参加費
無料

※申込み多数の場合、立ち見になる場合があります。

昼食

(お弁当・お茶)

有料・1,000円(税込)

【要予約】

希望者のみ

(キャンセル不可)



P 駐車場について

◎約500台収容可能な郡山ユラックス熱海駐車場をご利用ください。無料でご利用いただけます。
(お時間にゆとりを持ってご来場ください)

講演1

▼バドミントン元日本代表 **池田信太郎氏**

オリンピックが経験した食の重要性

世界選手権メダリストにして、日本人初のプロバドミントン選手。北京五輪、ロンドン五輪に出場。現在、2020年東京オリンピック・パラリンピック大会アスリート委員会の委員として大会成功にむけた取り組みをリード。またトップアスリートの経験を活かして、スポーツ界の発展に貢献するのみならず、日本の食や農家の質の向上にむけたGAP認証の普及にむけた政府関連機関の取り組みにも参画するなど、ビジネス界における活躍の幅も広がっています。



講演2

▼認定NPO法人GAP総合研究所 専務理事 **武田泰明氏**

スーパーや外食のGAP活用と今後 ~GAPバイヤーサイドの動きと消費者向け普及~

認定NPO法人GAP総合研究所は、日本唯一のGAPのシンクタンクとして、東アジアのGAP指導と農産物のブランド化を支援する公益団体です。GAP指導者の育成と現地指導、農産物のブランド化の支援など農産物の品質管理体制や消費者のGAP認知度向上のサポートを実施しています。



講演3

▼一般財団法人 食品安全マネジメント協会 普及推進部長 **仲谷正員氏**

HACCPに沿った衛生管理と求められる産地

日本発の食品安全管理民間認証の仕組み/JFSの概要とフードチェーンでの活用

一般財団法人食品安全マネジメント協会(JFSM)は、日本発の食品安全マネジメント規格(JFS規格)とその認証のしくみを構築し、運営する役割を担うスキームオーナーです。※JFS-C[EIV]がGFSIの承認を得ました。



当日会場内ではGAPに関する展示や相談コーナーを実施

内容詳細等は、福島県農林水産部環境保全農業課
(TEL:024-521-7342) までお問い合わせください。

お申込み

参加希望の方はお申込みが必要です。※裏面をご確認ください。

主催:福島県/福島県農業協同組合中央会

beyond
2020